



庄内地域

ホームページは  
こちら

## 施設基本情報

### 住 所

山形県東田川郡三川町  
大字横山字堤39番地

### 病床数

146床

## 薬 剤 部 門

### 薬剤師数

薬剤師 **3**名  
薬剤助手 **2**名

### 処方箋数

外来 入院  
**10.4**枚/日 **26.5**枚/日

### 院外処方箋発行率

**10.4**%

## 診療科

精神科・心療内科・内科

## 施設の特徴

地域で慢性期医療を担う病院として、認知症治療病棟48床、精神療養病棟48床、内科療養病棟50床を有しております。また、トータルケアを目指し、介護医療院48床、介護付有料老人ホーム、居宅介護支援事業所、グループホーム、就労移行支援、就労継続支援B型、相談支援事業所の運営にも力を入れております。

## 薬剤部門の業務紹介

### 調剤業務

当院では院内処方を行っており、医師の処方箋に基づき、お薬の用法・用量、飲み合わせ（相互作用）、禁忌等を確認し、内服薬・外用薬の調剤を行っております。必要であれば、お薬を飲みやすくするために、1回分ずつに小分けした1包化調剤も行います。

### 持参薬（入院時）・併用薬（外来）の確認

入院時に持参された薬剤について鑑別・情報提供を行います。さらに処方適正化への取り組みとして、処方継続の妥当性評価や代替薬の提案なども行います。

### 医薬品情報提供管理業務（DI情報）

医薬品情報の収集・整理・保管管理を行います。特に副作用に関しては速やかな情報提供を行っています。また、年1回程度医薬品集を作成し、最新の情報をスタッフへ提供しております。

Instagram



@MIKAWAHP





庄内地域



ホームページは  
こちら



## 施設基本情報

### 住所

山形県東田川郡庄内町  
松陽1-1-1

### 病床数

324床

## 薬剤部門

### 薬剤師数

薬剤師 7名  
薬剤クラーク 2名

### 処方箋数

外来 入院  
120.5枚/日 54.7枚/日

### 院外処方箋発行率

3.5%

### 薬剤管理指導件数

210件/月

### 認定・専門薬剤師

認定実務実習指導薬剤師

## 診療科

内科 消化器内科 循環器内科 呼吸器内科 腎臓内科 外科  
整形外科 形成外科 脳神経外科 呼吸器外科 心臓血管外科  
内視鏡外科 大腸・肛門外科 消化器外科 皮膚科 泌尿器科  
精神・神経内科 他

## 施設の特徴

当院は徳洲会グループの病院として平成3年に庄内平野のほぼ中央に存在する庄内町（旧余目町）に開院しました。急性期から療養・回復期リハビリ、地域包括ケアを備えた4病床群をもつケアミックス病院です。地方の病院ながら脳外科や心臓外

科手術などをはじめとする高度な治療や手術も実施される一方、リハビリテーションや療養・レスパイト入院など多様な医療の提供ができる中で、それぞれの職員が持つ職能がフルに生かされています。

## 薬剤部門の業務紹介

庄内余目病院の薬剤部ではケアミックスである特色を生かして、服薬指導や他職種とのカンファレンスを通して患者さんが退院後も安寧な生活が可能になるよう、職能を生かして患者サポートをする体制を構築しています。地域柄なかなかスタッフがそろわず苦勞をしていますが、病院の方針である「いつでもどこでも誰でも」断らない医療を担う一端として、効率よく業務ができる様にみんなで考え業務を遂行しています。院内業務においては、病棟薬剤管理指導はもちろんですが、当院では院内のみならず訪問看護ステーションと連携して在宅訪問指導を20年余りにわたり実施しており、地域に密着した医療の実践を、誇りをもって支えています。

また全国のグループ病院との連携が充実しているので、業務においてもフォローが円滑にできるのも大きな特徴です。新築・移転が決定したことで、新しい病院では一層充実した業務で庄内の医療を支えようと、思いをさらに高めて励んでいるところです。





庄内地域

ホームページは  
こちら

## 施設基本情報

## 住所

山形県飽海郡遊佐町遊佐  
字石田7番地

## 病床数

84床

## 診療科

内科、小児科、婦人科、外科、麻酔科、ペインクリニック外科

## 施設の特徴

地域に暮らす人々に安心・安全な医療を提供しています。地域医療の一翼を担う療養型病院として慢性期医療・在宅医療に力を入れています。

働く職員が健康であってこそ最善を提供できると思いワーク・ライフ・バランスの充実に取り組んでいます。

## 薬剤部門

## 薬剤師数

薬剤師2名

## 処方箋数

外来	入院
51.7 枚/日	62.0 枚/日

## 院外処方箋発行率

99.4%



## 先輩薬剤師の体験談 2

あるがん患者さんの治療経過中に、吐き気や食欲の低下がありました。抗がん薬による影響も考えられましたが、医師と相談して行った血液検査の結果、SIADHという体の中のミネラルバランスが崩れている状態でした。ナトリウムの補充を行い症状は改善しました。吐き気の原因には抗がん薬などの医薬品による副作用に目がいきがちですが、電解質異常などの病態が関わっていることも少なくありません。この経験を通じ、処方薬だけでなく、患者さんの訴えや検査値を含めたあらゆる情報を考慮して治療に関わる必要があると感じました。

(一般社団法人 山形県病院薬剤師会 提供)



# YAMAGATA




表紙・裏表紙写真：やまがた百名山 Instagramフォトコンテスト応募作品より(山形県みどり自然課提供)

令和6年3月発行

山形県健康福祉部 健康福祉企画課  
〒990-8570 山形県山形市松波2-8-1



リサイクル適性   
この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。